

2026年1月20日

情報公開文書

研究課題名：「亀岡市在住高齢者を対象とした京都・亀岡スタディ「Kyoto-Kameoka Study」によって得られたデータの総合的解析」

共同研究体制

代表機関：京都先端科学大学 アクティブヘルス支援機構

研究代表者：藤田 裕之 教授

共同研究機関：

東北大学大学院、早稲田大学、東洋大学、東京都健康長寿医療センター研究所、滋賀大学、びわこ成蹊スポーツ大学、立命館大学

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所（NIBN）

研究責任者（NIBN）：南里妃名子（臨床栄養研究センター行動生理研究室）

研究期間

許可日 ～ 2030年3月3日

研究の目的

本研究は、亀岡市に在住する住民を対象に実施された亀岡スタディで取得されたデータ、公的統計（介護保険情報、医療保険情報、死亡・転出を含む）および今後亀岡市から継続的に提供される関連データを統合し、加齢に伴う変化の実態を把握するとともに、健康指標および体力指標との関係を包括的に解明することを目的とする。これらの解析から、健康寿命の延伸に資する実証的エビデンスを創出することを目的としています。

対象データと提供経路

- ・情報の提供元（出所）：亀岡市（高齢福祉課 地域包括ケア推進係）
- ・受領・管理機関（移管後の窓口）：京都先端科学大学 アクティブヘルス支援機構
- ・NIBN への提供：京都先端科学大学から、個人が特定されないよう処理された匿名化されたデータを受領します。

ご質問・ご相談等がございます場合は下記までお問い合わせください。ご自身が提供された情報を利用・提供してほしくないと思われました場合にも、問い合わせ先までお申し出ください。提供者ご本人あるいはその代理人からお申し出いただいた際は、その情報の利用を停止します。

お問い合わせ先：

医薬基盤・健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

行動生理研究室 南里妃名子

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町3-17

健都イノベーションパーク NK ビル

電話：06-6384-1120